



令和7年度

学校だより

小金井市立前原小学校 校長 小柳 政憲

2月27日発行 No.11

小金井市前原町3-4-22

TEL 042-383-1146

FAX 042-382-2046

HP: <https://www.maehara.school>

「全員成長」の結実、そして次なる一歩へ

～対話で紡いだ二年間の軌跡と、温かなご支援に感謝を込めて～

校長 小柳 政憲

校庭の桜の蕾も膨らみ始め、春の訪れを感じる季節となりました。今年度も残すところあと一か月。子供たちがこの一年間で遂げた目覚ましい成長を、教職員一同、誇らしく感じております。

さて、去る二月十三日、本校におきまして「小金井市研究奨励校」としての二年間の集大成である研究発表会を開催いたしました。

本校では、「活発な対話を引き出す指導の工夫～学びの深まりが実感できる算数科の授業を目指して～」を研究テーマに掲げ、子供たち一人一人が自分の考えを言葉にし、仲間と対話する中で新しい気付きを得る授業づくりに邁進してまいりました。

当日は、市内はもとより、都内の各区や他県からも、当初の予想を大きく上回る300名を超える教員の方々が参観に訪れました。各教室で繰り広げられた、子供たちの生き生きとした対話、そして自らの思考を論理的に表現しようとする姿には、「子供たちが主体的に学んでいる」「質の高い対話が成立している」と、多方面から数多くの賞賛の言葉をいただくことができました。

また、学校運営協議会の皆様からも、「これこそ、すべての保護者に見ていただきたい授業と研究発表だ。この二年間で、子供たちがどれほど逞しく、知的に成長したかが手に取るように分かる成果だった」という、この上ない評価をいただきました。

この成功は、決して学校だけの力ではありません。当日は15名ものPTAの皆様が、ボランティアとして受付や案内など多岐にわたる運営を支えてくださいました。地域・保護者の皆様が「チームの一員」として尽力して下さったこと、そして日頃から学校を温かく見守り、支えて下さったことに、改めて深く感謝申し上げます。



PTA ボランティア「チーム前原」の皆様

今年度のスタートにあたり、私は教職員に「全員成長～子供も、そして教師も！」というスローガンを掲げました。研究発表会での子供たちの姿は、まさにこの二年間、教師と子供が共に高め合い、挑戦し続けてきた「全員成長」の証です。これからの予測困難な未来を生き抜くために不可欠な「対話の力」や「表現力」が、子供たちの中に着実に根付いていることを確信いたしました。

三月は、6年生にとっては卒業、在校生にとっては進級という大きな節目です。この一年間、本校の教育活動に寄せていただいた皆様の深いご理解と温かなご支援に、心より御礼申し上げます。来年度も、子供たちの「学び」と「笑顔」を真ん中に据え、教職員一同全力で取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。